



長浜 精氏

全修協調査 中・四国の修学旅行

本土架橋を期待 四国

中国の九州と近畿に分かれる 旅行地

中・四国地区の中学校はほとんどが修学旅行をしているが、全修協研究部ではこのほど同地区各県立学校長会事務局を通じてアンケートを行った。回答は中国が広島、鳥取、島根、四国が香川、愛媛の計五県で、その回収率は五分の六。

▼修学旅行はどの方面へ行ってるが。

【広島】北・中九州 (十五%)

【南九州 (五%) 近畿 (一〇%)

【鳥取】北・中九州 (三・九%)

【島根】北・中九州 (三・五%)

【高知】北・中九州 (九・五%)

【近畿 (五%)

【香川】北・中九州 (一〇%)

【高知】北・中九州 (九・五%)

【近畿 (五%)

【高知】北・中九州 (九・五%)

小学生の修旅

でバスを運ぶ傾向が強くあらわれている。したがって連絡船で瀬戸内海を渡り国鉄を利用することは少ない。

▼つなぎの輸送 山陰方面はつなぎ輸送をとりやすが、山陽と四国方面は困難な状態で、とくに四国の場合バスの利用が多くなっている。

▼むすび 四国地方については瀬戸内海を渡るという他地区にはなられない条件を抱えているため、当分のあいだこの形態が続くようだ。しかし本四橋の完成後は大きく変化するものと思われ、また、中国地区は現在のバーンが継続されよう。

▽伊勢方面の宿泊地調べでは一度の便がよく、近距離で手ごろだ。歴史を学ぶのに好材料が多い。交

通の便がよく、近距離で手ごろな引率の教諭が安心できる。交見(二七五)、鳥羽(二二)、賢島(五)、鈴鹿サーキット(六)

④伊勢方面の宿泊地調べでは一

だ。歴史を学ぶのに好材料が多い。交

通の便がよく、近距離で手ごろな引率の教諭が安心できる。交

見(二七五)、鳥羽(二二)、賢島(五)、鈴鹿サーキット(六)

⑤鈴鹿サーキット(六)

⑥伊勢方面の宿泊地調べでは一

だ。歴史を学ぶのに好材料が多い。交

通の便がよく、近距離で手ごろな引率の教諭が安心できる。交

見(二七五)、鳥羽(二二)、賢島(五)、鈴鹿サーキット(六)

⑦マサビア方面(よ)

⑧マサビア方面(よ)

⑨マサビア方面(よ)

⑩マサビア方面(よ)

現地ではスケッチ展も

② 長 浜 浜

精

栃木県間々田中の修学旅行

(1)

例年より見学場所を二、三万所

た。

対して回答のあったものの六千九校で回収率六七%。

②伊勢方面へ利用した交通機関

は近畿四〇九校、バス五七校、

国鉄と船(九・七%)バスのみ

(七・三%)香川、国鉄(四

%)国鉄と船(九・七%)バスのみ

(四・三%)国鉄とバス(二〇

%)国鉄船、バス(四・二%)

国鉄船と船(四・二%)バス

のバス(五・八%)

陸行を中心とする中国地区につ

いては国鉄利用、バス利用、それ

にこれらの併用の多いのは当然

がわかった。調査の集計は次の通り。

①アンケート送付数九〇四校に

〇〇普通(七〇%)悪(一)

一般設備(一〇%)普通(一)

防護安全設備

